

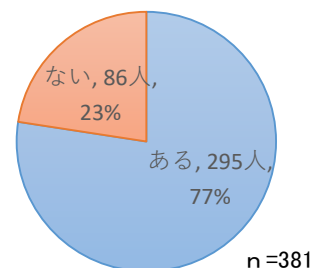
① 知名度

「みやぎ教育応援団の名前を聞いたことがある」

ある	ない	知名度
295名	86名	77%

77%の地域連携担当が「名前を聞いたことがある」と回答した。今後も継続してポスター(各学校)、チラシ(企業・団体等)を配布し、知名度が上がるよう努めていく。

「みやぎ教育応援団の知名度」



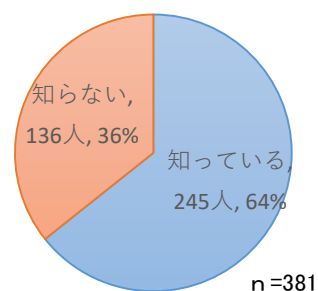
② 認知度

「みやぎ教育応援団の内容を知っている」

知っている	知らない	認知度
245名	136名	64%

64%の地域連携担当が「内容を知っている」と回答した。専用ウェブサイトでの情報発信を継続する他、研修会等の機会を利用し、その仕組みや利用方法等について説明していく。

「みやぎ教育応援団の認知度」



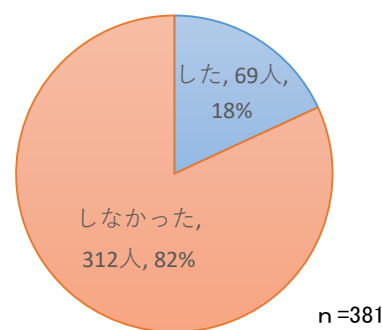
③ 利用率

「令和2年度内にみやぎ教育応援団を利用した(する予定である)」

した(する予定)	しなかった(する予定はない)	利用率
69名	312名	18%

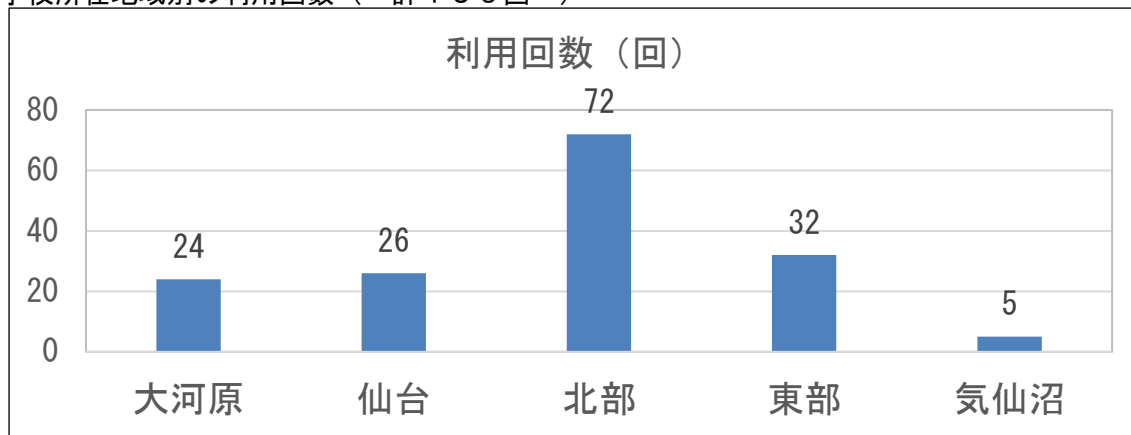
利用率は18%だった。令和2年度中におよそ6校に1校が教育応援団を利用したことになる。初めての調査のため比較データはないが、新型コロナウイルスの影響により例年より利用が少なかったことが考えられる。今後は、半数の学校で利用(利用率50%以上)されるように応援団を周知していく。

「みやぎ教育応援団の利用率」



④ 利用状況

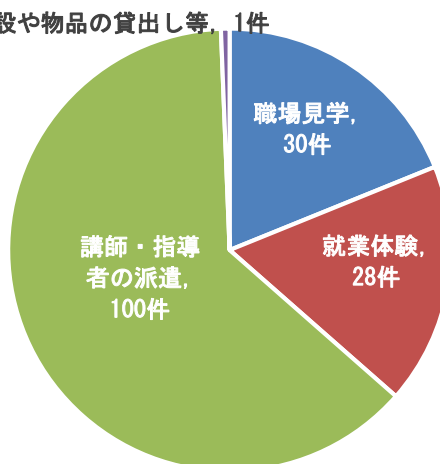
ア 学校所在地域別の利用回数（計159回）



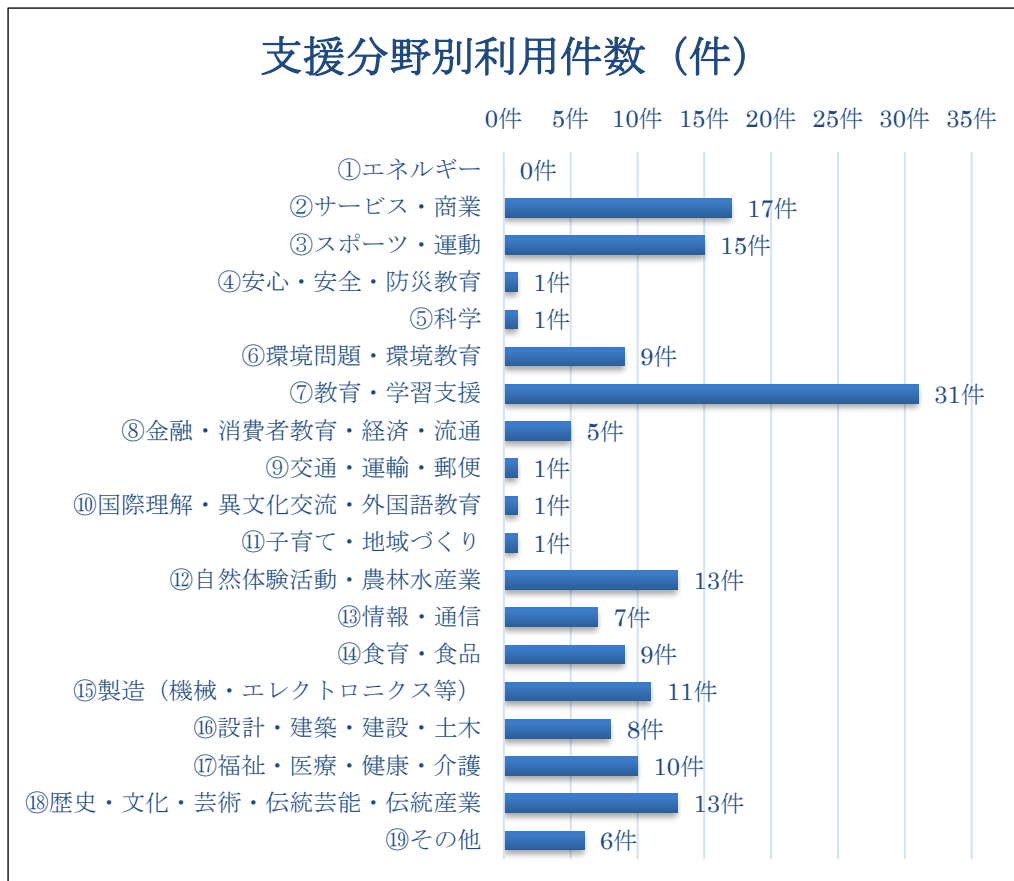
イ 支援内容別利用件数 (件)

職場見学	30 件
就業体験	28 件
講師・指導者の派遣	100 件
施設や物品の貸出し等	1 件
計	159 件

支援内容別利用件数 (件)



ウ 支援分野別利用件数（件）



エ 該当教科別件数（件）

教科名	件数	教科名	件数	教科名	件数
国語	0件	家庭科	2件	道徳	3件
算数・数学	0件	体育	12件	学校行事	3件
理科	2件	総合的な学習	103件	放課後学習	1件
社会	23件	生活科	2件	課外	1件
音楽	3件	保健	2件	教員研修	1件
図工	0件	学級活動	1件	計	159件

学校所在地域別では、北部教育事務所管内の学校の利用が多かった。支援内容別では「講師・指導者の派遣」が最も多かった。「講師・指導者の派遣」に比べ「職場見学」や「就業体験」の件数が少ないのは新型コロナウイルス感染症の影響により学校外での活動を控える傾向があったためと考える。支援分野別では「教育・学習支援」に次いで「サービス・商業」の分野での利用が多かった。該当教科別では「総合的な学習の時間」が多くを占め、体験学習やキャリア教育分野における活用が多かったと考えられる。今後も利用促進に努めていく。